

# 第67回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

- 1 開催日 2024年 1月25日 13:00～ 第4木曜日  
大阪工場内 ゆうゆう会館 2F
- 2 参加人数 ・男性6名 ・女性2名 ・投句1名 計 9名
- 3 今回の季語 一月(睦月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 \*写真をみて一句! を試行してみる。



白山の雪景色

\*写真で一句!  
兼題: 相撲〈初場所〉

- ・妻病みて共に心労寒き日々
- ・年始の乱竜の怒りやただ祈る
- ・元日や一日だけの大家族
- ・朝焼けに合わせて指に触る東風
- ・雨のぬれキラリ紅花寒椿
- \* 触れ太鼓はためくのぼり初場所や
- \* まわし色気分を変えて初場所に
- ・七草の粥煮つまりて一人鍋
- ・式部寺苔むす枝の梅林
- ・金魚鉢凍の中は万華鏡
- ・覚めやらぬ野良を起す蹴始
- ・激震の能登の涙で年明くる
- \* 初場所や看物美人の砂被り
- \* 初場所や新弟子の夢「はっけよい」
- \* 綱とりの懸かる初場所勇を鼓舞す
- \* 道急ぐ力士の鬻に積る雪



## 選外句

- ・最初のゲー寒風の中鬼ごっこ
- ・震度7大地怒りて年明くる
- ・初日の出待つや万物息ひそめ
- ・初詣願い合いしや家族群れ
- ・初雪やかじかむ両手でひ孫だく
- ・龍皮巻消えて久しいおせち膳
- ・正月の能登の地震に国揺れる
- ・梅つぼみ孫娘”金賞”に夢開く
- \* 初場所に上役そろい賞戦い
- \* 初場所の轟辰力士に手に汗す
- \* 初場所や綺麗どころの砂かぶり

- 5 講評・添削 披講: 東さん
- 1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ  
・雨のぬれ キラリ紅花寒椿  
\* \* → 雨に濡れた寒椿の紅色をを綺麗に表現
- ・覚めやらぬ野良を起す蹴始

- 2) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!  
・朝焼けに合わせて指に触る 東風  
↳ 旧暦の一月頃の季語

- 3) 豆知識  
・龍皮巻消えて久しいおせち膳  
↳ 京都のおせち料理

- 4) 三現主義に基づいた創句を行う事! ... 状景の想像での創句はしないこと!  
・道急ぐ力士の鬻に積る雪

※状景がわかりにくい例

- ・梅つぼみ孫娘”金賞”に夢開く
- 説明】北野天満宮で年始に行われる書道展で幼稚園児の頃から挑戦していた孫娘の作品がやっと金賞をとれ蓄の梅との比喻



## 代替え句検討中!

左記説明の内容を表現する句?

- 6 次回(#67)開催日 2023年 2月22日 13:00～(15:00) 第4木曜日
- 兼題: 二月(如月)の季語全般

写真で一句 : 野焼き

歳時記を参考に!

大阪工場内 ゆうゆう会館 2F

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

注2) ”五七五”の17音(文字)を満足すること!